

第2回「大学コンソーシアム岡山」運営委員会 議事要旨

○日 時：平成18年5月30日（火）15時00分～16時20分

○場 所：岡山大学本部棟6階第一会議室

○出席者：28／34

○欠席者：岡山大学（田中）、岡山学院大学（平林）、
倉敷芸術科学大学（妹尾・平田）、くらしき作陽大学（川口）、
中国学園大学（林）

○陪席者：岡山市役所（岩谷経済交流担当課長・石井主事）

○議 事：

木村委員長（岡山理科大学副学長）から開会の挨拶があった後、委員から順次自己紹介があった。引き続き委員長から第1回運営委員会以降、コンソーシアムに係る話題等について説明があった。

○審議事項

1 平成18年度事業推進状況及び検討課題について

委員長の指名により、各事業部のリーダー等から、【資料1】に基づき平成18年度の事業推進状況及び検討課題について以下のとおり説明があった。

<大学教育事業部> 【資料1-1】

・単位互換について、平成18年度前期の受入状況説明

①既存科目（31科目で延べ43名が受講）

②コーディネート科目 金融知力講座（8大学80名が受講）

キャリア形成講座（5大学21名が受講）

・分野別では人文・社会系分野の受講が多く、全体の7割を超えている。
また年次では3年次及び4年次学生の受講が比較的多い。

・「単位互換実務者会議」を開催し、後期へ向けて前期で発生した実務的諸問題を検証し改善する予定。

<社会人教育事業部> 【資料1-2】

・後期開講を目標に、過去2回のアンケート結果を社会人教育事業部及び企画会議メンバー等で議論し、日程表（案）を作成した。

・各大学に講師候補者の都合を確認したところ、一部候補者から日程・時間帯・場所等の変更希望があったので現在調整中である（表中網掛部分）。

関連して委員から、会場の形態、協力者の確保、使用できる備品類、駐車場の確保状況及び共催等講座の日程表について質疑があった。

委員長から、社会人教育事業部で早急に日程・会場を確定させ、講師候補者に詳細をお知らせしたい旨発言があり、了承された。

＜産学官連携事業部＞【資料1－3】・【資料1－4】

- ・「キャリア形成講座」及び「ちゅうぎん金融知力講座」受講状況の詳細説明があった。
- ・いずれの講座も女子学生の割合が高く、1～2年次学生の受講が比較的少ない。出席状況は良好である。
- ・「キャリア形成講座」は後期も開講予定だが、学生が受講しやすいように水曜日午後開講に変更することも検討している。また、本講座は学生の「進路支援」として位置づけ、学問としてのキャリア講座にしたいと思っている。
- ・「ちゅうぎん金融知力講座」も出席状況がよく、事前テスト等の結果を見ても個人間・大学間のばらつきは少ない。講義の難易度も適当と判断される。
- ・会場の都合により、講義終了後に残って学生間の交流を深める時間がとれない点が課題。

委員長から、検討課題については各事業部及び企画会議で議論の上、改善を図るとともに後期あるいは来年度の計画に生かしていきたい旨発言があり、了承された。

○報告事項

1 大学コンソーシアム岡山座談会について

委員長の指名により、事務局から【資料2】に基づき、5月16日に行われた座談会について以下のとおり報告があった。

- ・千葉会長、島津副会長、吉川副会長及び松畑副会長の4名が出席。
- ・5月21日の山陽新聞朝刊に掲載され、6月2～4日にオニビジョンでも放映予定。

また、リーフレット（各大学へ50部机上配付）により、コンソーシアムの広報にご協力いただきたい旨依頼があった。

2 創設準備会収支決算書について

委員長の指名により、事務局から以下のとおり報告があった。

- ・4月下旬に創設準備会の支払が全て終了した。
- ・創設準備会の収支決算書は作成済みであり、監事に監査を依頼する予定。
- ・監査終了後、各大学にメール等で送付予定。

○その他

1 今後の事業案について

委員長の指名により、岡山市役所、岡山県生涯学習課及び産学官連携事業部から今後の事業プランとして以下の事項について提案があった。

- ①米・サンノゼ市との姉妹都市締結50周年記念事業について
(岡山市役所)

②第19回全国生涯学習フェスティバルとの連携について
(岡山県生涯学習課)

③学生交流・学生参画・学生主体の企画について
(産学官連携事業部)

委員長から、それぞれの具体的事業としての実施可能性及び担当事業部について、カリキュラムWGあるいは企画会議等で議論していきたい旨提案があり、了承された。

2 その他

委員長から、以下のとおりアナウンスがあった。

- ・岡山県の生活環境部から、「平成18年度児島湖協働研究事業研究テーマ」募集のために各大学を個別に訪れ説明させていただきたい旨コンソーシアムに連絡があった。
- ・内容が「研究」であり、本コンソーシアムの事業に直接関係するものではないが、ご協力いただきたい。

以 上

※次回開催予定は平成18年7月25日(火)(時間・場所未定)